

悪玉菌の繁殖を防ぎ植物自身が持つ力をアップ!!

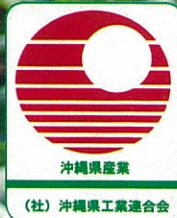
浄菌力の

有機JAS適応

号

サイオンEM2

原液



放線菌主体発酵抽出液

葉面又は土壌散布で

特長①



悪玉菌(有害微生物)の増殖を抑制。作物の地上部を守る

特長②



善玉菌と善玉菌が作る生理活性物質を葉面から吸収し、病気に強く、植物の健全な生育を手助け

特長③



悪玉菌が住めない、他の善玉菌(有用微生物)が住みよい環境を作る

特長④



連作障害の防止。また台風からの立ち直りが早く、成り疲れを抑える

元祖

サイオンEM2号を葉面又は土壌に散布する事で悪玉菌の増殖を抑制! また善玉菌の生成する物質で植物自身の抵抗力がアップ! 病気に強い健全な生育を手助けします。

天然原料 100%



内容量・500cc・1L
・10L 入り

葉面
土壌 散布用



製造元 (有)サン興産業

沖縄県那覇市仲井真272-1 TEL:098-832-3555 FAX:098-832-3556
URL <http://www.saion-em.co.jp> E-mail:info@saion-em.co.jp

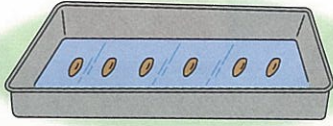
ステップ 1

種子処理及び植え付け処理

効果：発芽及び活着が良くなります。

希釈倍率
500~1000倍

種子処理



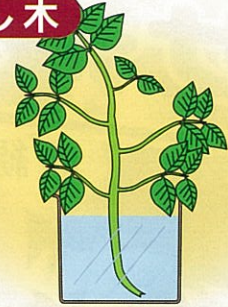
サイオン EM2号 500~1000 倍希釈液で30分~1時間ほど浸す。
(時間の目安として、小さい・柔らかい種は短く、大きい・硬い種は長く希釈液に浸す)

移植処理



移植後、サイオン EM2号 500~1000 倍希釈液を散布する。

挿し木



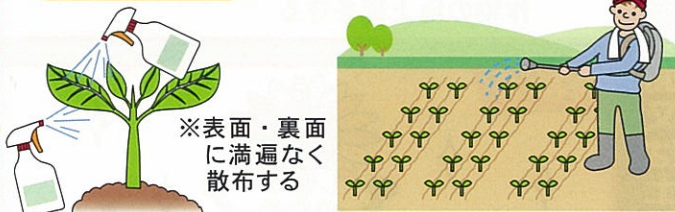
切り口をサイオン EM2号 500~1000 倍希釈液に浸す。

ステップ 2

栄養生長期及び病気の抑制

効果：植物体への病原菌の侵入・定着を抑制。有機物の分解を助長。

葉面散布



※表面・裏面に満遍なく散布する

サイオン EM2号 500~1000 倍希釈液を噴霧または動噴機等で葉面散布する。(7~10日に1回)
3号との混合の場合水10Lに対し、2号・3号各 20ccの割合で混合し散布する。

土壌散布



サイオン EM2号 500~1000 倍希釈液を土壌に散布または灌注する事で放線菌の増殖を促す。
※EM2号と同量の EM1号・3号を混合するとより良い。

⇒台風からの立ち直り・成り疲れには

サイオン EM2号 1000 倍希釈液を葉面散布する。

⇒雨季の時には

病害虫の発生が多くなるので、500 倍希釈で散布する。

⇒連作障害発生地には

植付前より、サイオン EM1号と併用(1000 倍希釈で)して土壌散布する。(例. 水100Lの場合1号・2号各100ccで混合し散布する)

希釈液(500倍)の作り方 ※本品キャップ1杯約5cc

500cc作成

水500cc
+
2号1cc

1L作成

水1L
+
2号2cc

10L作成

水10L
+
2号20cc

- キチン質資材との併用は効果的。またその他の資材、液肥及び各種活性資材等との同時混合も可能です。
- 英素または一般の有機肥料も低濃度で併用すると効果的。
- サイオン EM3号との同時混合も可能です。
- EMの増殖を促すには、ボカシ肥と堆肥を併用し、水分条件を高めに管理して下さい。
- 殺菌剤との併用は避けて下さい。
- 開封後は使用期限に拘わらず早めにお使い下さい。

※英素とは、肥料3要素のほかにアミノ酸、天然ミネラル、糖類などを多量に含んだ液肥です。(サン興産業オリジナル)



●放線菌とは?

放線菌とは抗生物質を作る基になる微生物の仲間。光合成細菌などが作り出すアミノ酸等を受け取って抗生物質を作り出す。
生成した生理活性物質によって病原菌を抑制するほか、有害な細菌類やカビが増殖するのに必要な物質(キチン質)を先取りしてそれらの増殖を抑制、かつその他の有用微生物が生息しやすい環境をつくる。
また放線菌は単独よりも、光合成細菌と共存し混在する状況にある方が、より浄菌作用が倍加する。